

## 株式会社大谷（製造業）

## 《障がい者の長期的雇用のノウハウと女性パート社員のモチベーションアップで生産性が向上、全国展開を実現》

## ◆ダイバーシティ経営の背景

- ・ 印章業界は、障がいがあっても技能を發揮しやすいため比較的障がい者雇用が進んだ業界であり、同社も創業当時から地元の障がい者の雇用や職場実習の受入などに積極的に取り組んできた。
- ・ 店舗の全国展開にあたり、スタッフとして 1995 年より女性のパート社員の雇用を開始した。

## ◆取組内容

- ・ 1988 年に新工場を建設した際には、身体障がい者の働きやすさを考慮し、車いす 2 台がすれ違える通路やチャイムと連動した回転灯の設置など多様な工夫を凝らした。また、配属についても、入社後に可能な限り様々な職種を経験させ、本人の希望や能力を見極めながら適材適所を実現している。
- ・ 障がいを持つ社員の家族とも密接にコミュニケーションを図り、技術・スキルの習得に向けてサポートを行うなど、障がい者の就労継続のノウハウを蓄積してきた。評価体系についても、身体面・健康面には配慮しつつ、健常者と同一基準を採用し、本人の努力や実績に応じて障がいの有無に関係のない評価と報酬を実施している。現在では障がい者の幹部社員も誕生している。
- ・ 店舗拡大を目指すにあたり、女性パート社員の戦力化が不可避となった。そこで、希望する勤務時間や給与に柔軟に 대응するために、平日・休日、早番・遅番の組み合わせによる 4 シフトを導入、4 人以上のローテーションを設定することでフレキシブルな勤務を実現している。また、実績評価による昇給や、採用などの店舗運営における権限移譲を行うことで、現場のパート社員のモチベーション向上を促す仕組みを工夫している。

## ◆成果

- ・ 高いレベルの技術やスキルを有する工場勤務社員の増員、店舗のパート社員の戦力化の成功により、全国の店舗での受注を本社工場で一括製造する大規模化に成功、国内有数の売上を誇るに至った。現在では、全国展開を始めた当初の 10 倍以上となる 136 店舗を有し、売上高も 8 億円から 27 億円まで大きく拡大している。自己資本比率も 50%を超え、安定した経営基盤を構築している。
- ・ 障がい者の活躍も質量ともに拡がり、現在、幹部社員にも障がいを持つ社員が登用されている。職場内のノーマライゼーションも達成されており、障がい者の定着が進んだことで、工場における生産性も向上し、業績向上に貢献している。

## ＜企業概要＞

設立年	1966 年	資本金	100 百万円
本社所在地	新潟市江南区亀田工業団地 1-3-5		
事業概要	印章・ゴム印等の製造販売、名刺・ハガキ印刷		
売上高(※)	2,741 百万円 (※)直近決算期(2012 年 6 月)		

## ＜従業員の状況(単体)＞

総従業員数	597 人(うち非正規 541 人)
属性ごとの人数等	【女性】546 人(うち非正規 522 人)、女性管理職比率 68.7%(※店舗店長含む) 【障がい者】22 人(うち非正規 6 人) 【65 歳以上】29 人(うち非正規 29 人)
正規従業員の平均勤続年数	14 年(男性 15 年 女性 13 年)